

2018.1

聴導犬 @Letter



賀
新年
謹

今年もよろしくお願いたします！

新年早々HAPPYなNEWSです。訓練を進めておりましたアーミちゃんと希望者さんのペアがついに認定試験に合格いたしました！喜びの声をご報告です。

聴導犬「アーミ」誕生！

この度、無事にアーミと一緒に認定試験に合格することができました。長かった、いや、あっという間でした。応援してくださったみなさま、ありがとうございます。

アーミはレオンと違って、性格が正反対で戸惑うことが多かったです。レオンのテンションは低い、アーミのテンションは高い。レオンは甘えない、アーミは甘えたがる。レオンは教えられたことをしっかり最後までやり方を変えようとしな、アーミは自分がどうしたいのか、その目的に向かって自分で考え、解決しようとしているところがあるなど、本当に正反対です。



アーミと一緒に暮らしてみてもわかったのは、アーミは昔の私にそっくりなんです。考え方も適当でアバウト、苦勞を苦勞とも思わない、壁にぶつかっても気が付かないなど、昔の私そのものです。そんなアーミの適当なところにレオンはイラッと来るようで、いつ覚えたのかわかりませんが猫パンチで叱ることがあります。するとアーミは固まります（笑）。そんな様子も昔の私と重なってしまいます。



音を知らせる動きでも、アーミはレオンに教育を受けています。最初は音が鳴るたびに、二人で動いてアーミに教えます。やがてレオンは「もうそろそろいいだろう」と一緒に動くのをやめ、後ろからアーミの仕事を監視。その姿はまるで師匠と弟子そのものです。

そんな訳でレオンは引退し、これから家で師匠として聴導犬アーミをフォローするでしょう。頑張れ、アーミ。いや、一緒に頑張っていこうね！

アーミのデビューとレオンの引退



候補犬の選択範囲を広げるために、介助犬からのキャリアチェンジとして初めて受け入れたアーミが試験に合格し、聴導犬としての第一歩を踏み出しました。

保護犬の子犬数の減少と質の変化により、候補犬を安定的に確保することが難しくなっていた現状の中、新たな試みとして始めた方法だったために、アーミが無事に聴導犬としてユーザーさんとの生活をはじめられたことは、私たちにとても大きな一歩となりました。

幅広い社会参加を行っている安藤さんの現状と、1頭目の聴導犬レオンが引退後も一緒に暮らすことを考慮し、安藤さんにアーミを渡すことに決めました。今では、毎日レオンに注意されながら、真面目に作業をこなすようになってきています。細かいことまできちんとやり通すレオンには、周りにいる人を動かして作業をしてもらおうとするアーミが許せないらしく、目を光らせて監視しているようです。そんなレオンの気持ちは、ずっとアーミの訓練をしていた私にはよくわかります。訓練初期によく「まじめにやってよ!」と、言っていたことを思い出してしまいました。

まだまだ始めたばかりで、手探りで進めている部分も多いのですが、安定した質の聴導犬を定期的に輩出していくためには、他の補助犬からのキャリアチェンジで育成を進めていくことは、必要不可欠になっていくと思います。もちろん、保護犬からの育成をやめるわけではなく、こちらも続けて行っていきます。

何はともあれ、アーミ卒業おめでとう! しっかり安藤さんのサポートをしてね。それからレオン、聴導犬としてのお役目、お疲れさまでした。これからは、アーミの指導係として頑張るね。

🐾 担当訓練士 水越 🐾



日本身体障害者補助犬学会第10回学術大会

今年は初の新潟開催！

10月28・29日と新潟県にあるアオーレ長岡にて開催された「日本身体障害者補助犬学会第10回学術大会」に参加してきました。

28日は市民公開講座と、盲導犬、介助犬、聴導犬のデモンストレーションが行われ、たくさんの方にご参加いただきました。聴導犬のデモンストレーションはジロー君の楽しそうな動きに、会場は大盛り上がり。補助犬達は本当にお仕事が好きという様子が伝わる素晴らしい姿でした。

29日は基調講演やパネルディスカッション、口頭発表が行われ、当協会からは4名の職員が発表を下記のテーマでさせていただきました。また、聴導犬ユーザーさんからも発表をしてもらい、今までで一番聴導犬に関する発表が多い会になりました。合計17人の発表はどの発表も興味深く、今後の補助犬業界の発展に繋がる内容でした。

2日間とも多くの方がご参加くださり、ありがとうございました。次回2018年は成田空港に開催予定です。ぜひご参加ください。

遠藤 「補助犬の受け入れに関する学生アルバイトの意識調査」

秋葉 「聴導犬育成団体において求められる人材及び人材育成の課題に関して」

水越 「聴導犬の育成状況からみる現状」

神嶋 「補助犬法15年現在の聴導犬の現状～聴覚障がい者当事者の意識調査から～」

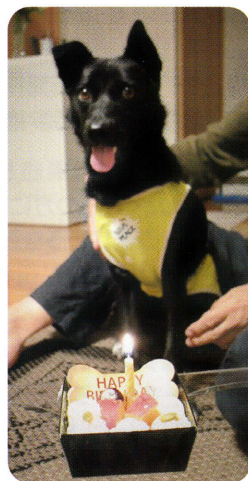
安藤 「聴導犬同伴拒否をなくすには？」
(ユーザー) 飲食店におけるインクルーシブコミュニケーションという考え方」



ディル改め「武蔵」君 新たな家庭へ!

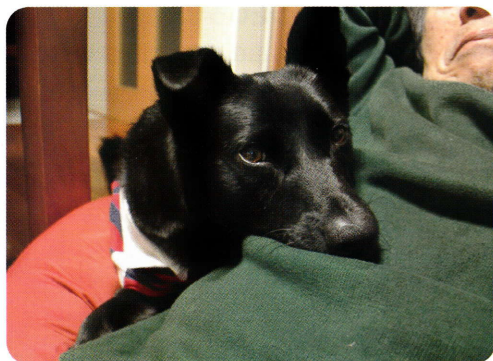
初めての男の子、20年ぶりの幼犬との生活、ちょっと不安からの開始です。9月にトライアルを開始し、散歩中にお友達に会った時、「ディルです」と名前を伝えたとこ飼主の滑舌が悪いのか、なかなか覚えてもらえない…。そこで、びびりさんなので名前だけでもりっぱにと「武蔵」と改名しました。

武蔵君は散歩好きなのに、車やバイクにびびってしまうので、まだ大きな公園や河川の遊歩道でのお散歩しかできません。日によってびびり度もまったく違うので三歩進んで二歩下がるの気持ちで、びびりが薄れていくことを願いながら日々接しています。わんちゃんとの挨拶はきちんとできてとても良い子。男の子にはとても好かれるのに、女の子には嫌われる確率が高い。イケメンじゃないのかな?



お家の中で遊んでいる時は、うれしくて興奮しすぎるとカミカミ王子に大変身! 落ち着くまでカミカミ攻撃が続き、飛びつかれて、着ていたシャツを破かれてしまったことも…興奮しているときは悪魔のよう。これは直さなくちゃね!

我が家に来てからまだ2か月位ですが、とっても甘えん坊! あくらかいて足の間に入って丸くなってくつろいでいたり、横になってリラックスしていると体をピッタリとつけて寝たり、思わずぎゅっと抱きしめたくくなります(武蔵君はちょっと困った顔します)。夜は私たちの間に入ってきて川の字になって寝るのが大好きです。武蔵君用のベットがあるのに…。でも、天使のよう!



まだまだ絆はしっかりと結ばれていませんが、ゆっくりと信頼関係を築いていきたいと思っています。武蔵君、一緒に長く年をとっていきましょう。

🐾 梶井家 🐾



聴導犬のなみだ ～良きパートナーとの感動の物語～

聴導犬に関わる人や犬の物語を紹介した書籍「聴導犬のなみだ～良きパートナーとの感動の物語～」が発売されました。

数十時間以上の取材時間で、ユーザーさんや訓練士など数名からたくさんのエピソードをお話させてもらい、その中から著者の野中さんによって厳選された9つのエピソードが紹介されています。どれも今まであまり表に出ることのなかったお話で、人と犬との絆を感じていただける素敵な作品になっています。

もちろん聴導犬についても色々な角度で紹介されていますので、読み終わる頃には聴導犬について詳しくなれる内容です。本屋さんやAmazon、協会HPからもご購入していただけます。ぜひぜひご一読ください。

また、協会HPの「活動日誌」では制作秘話として、本では紹介しきれなかったエピソードや、紹介されているエピソードのその後が掲載されています。12月から2月までの期間で第3弾まで掲載予定ですので、こちらもぜひご覧ください。

「聴導犬のなみだ～良きパートナーとの感動の物語～」 野中圭一郎
発行所：株式会社プレジデント社 定価：1,300円（税別）



イベント活動レポート



10月

- 3日 埼玉県 白岡市立西小学校
- 10日 埼玉県 ふじみ野市立東台小学校
- 13日 神奈川県 株式会社ファンゲル
- 15日 埼玉県 第13回岩槻やまぶき祭り
- 群馬県 桐生市福祉祭り
- 17日 群馬県 大泉町立南中学校
- 19日 埼玉県 山梨市加納岩地区民生委員児童委員協議会
- 20日 埼玉県 山梨市民生委員児童委員協議会
- 21日 埼玉県 ワン!ダフルゆうえんち
- 22日 埼玉県 平成29年度彩の国いきいきフェスティバル
- 28日 新潟県 日本身体障害者補助犬学会 第10回学術大会
- 埼玉県 三芳町立藤久保小学校



11月

- 3日 茨城県 特定非営利活動法人PCY298創立記念事業
- 4日 東京都 東京大学教育学部付属中等教育学校
- 5日 群馬県 邑多福まつり
- 11日 東京都 ふく福祭り
- 東京都 レビューチームCRYSTAL公演
- 12日 神奈川県 チャリティー・スマイル・ラン2017
- 13日 東京都 日本女子大学付属豊明小学校
- 埼玉県 所沢明生病院
- 14日 埼玉県 平成29年度県民の日記念事業 県庁オープンデー
- 埼玉県 県民の日施設公開事業「どうぶつふれあいランド2017」
- 18日 栃木県 障害者ワークフェア2017
- 埼玉県 東京家政大学看護学科シンポジウム
- 19日 埼玉県 上福岡図書館祭り
- 東京都 第20回JA東京あおば農業祭
- 群馬県 大泉町健康&福祉まつり
- 22日 埼玉県 吉川市立中曽根小学校
- 25日 東京都 クラーク記念国際高等学校 東京キャンパス
- 埼玉県 ティサービスなみき
- 26日 千葉県 千葉県手話サークル連絡協議会
- 兵庫県 補助犬シンポジウム
- 28日 東京都 板橋区立下赤塚小学校
- 30日 埼玉県 所沢明生病院



12月

- 2日 神奈川県 D' LIVE
- 埼玉県 第22回ふれあい広場
- 3日 東京都 補助犬啓発イベント「もっと知って!補助犬のこと」
- 東京都 みんなでつくるやさしいまちプロジェクト
- 5日 東京都 新宿区立西戸山小学校
- 9日 大阪府 阪急百貨店うめだ本店
- 埼玉県 国際ロータリー第2770地区ローターアクト
- 10日 東京都 ねりまde女子マルシェ
- 11日 神奈川県 川崎市立渡田小学校
- 12日 埼玉県 熊谷市立大麻生中学校
- 17日 東京都 練馬区立貫井図書館
- 東京都 第9回チャリティーフォーアニマルズ
- 埼玉県 創立65周年埼玉県聴覚障害者大会

障害者ワークフェア2017

11月18日に栃木県で開催された「障害者ワークフェア2017」に参加してきました。毎年開催県を変えて行われているイベントですが、参加するのは3年ぶり。障がい者の就労支援などを目的として、さまざまな企業や団体が取り組みを紹介する大規模なイベントです。



ブース出展だけでなく、東日本盲導犬協会さんとセットでデモンストレーションも行わせていただきました。たくさんの方にご覧いただき中、ジロー君の目覚まし時計はここでも大盛り上がり。みなさん笑顔でステージを見ていただき、補助犬への関心を寄せてくださいました。同じ方向を目指す企業や団体とご一緒させていただき、交流させていただき事で、より気持ちが引き締まる時間となりました。

千葉県手話サークル連絡協議会東総ブロック

11月26日に千葉県の富里市までご招待いただき、手話サークルの方々に向けて聴導犬の講演をさせていただきました。みなさん聴導犬への関心が非常に高く、始まる前からチャリティーグッズを購入してくださったり、パンフレットを真剣に読んでくださったりと、温かい雰囲気の中、お話をさせていただきました。



こちらはさやちゃんがデモンストレーションを担当。一つ一つの愛くるしい動きに、いつも以上に大きなリアクション。そして職員への盛大な拍手。また来たいと思うすぐく優しい方々でした。

手話と聴導犬、すぐく近い分野で活躍しているみなさんとの交流で大きな刺激をもらうことができました。

イベント予定一覧



1月

- 7日 群馬県 八木橋百貨店
- 13日 群馬県 くんまこどもの国児童館
- 16日 東京都 練馬区立大泉学園緑小学校
- 20日 埼玉県 イオンモール与野
- 27日 埼玉県 聴導犬に会いに行こう



2月

- 4日 埼玉県 市民活動交流会2018
- 24日 埼玉県 聴導犬に会いに行こう



3月

- 18日 埼玉県 こども☆夢☆未来フェスティバル2018
- 25日 埼玉県 聴導犬に会いに行こう



上記以外にも参加申請中のイベントや、詳細が決まっておらず、告知できないイベントも多数！
詳細と新着情報は、HPにて更新していきますので、お見逃し無く！

イベント会場に聴導犬が出張します！



聴導犬普及のためにイベントブースをお貸ししていただける方を募集しています。ご要望に応じて、聴導犬のデモンストレーションを行うこともできます。(ステージ、ブース前等)。

費用等に関しましてはお気軽に相談ください。ご連絡をお待ちしております。



NEWS TOPICS

社会貢献支援財団より「奨励賞」を受賞!

11月27日に帝国ホテルで行われた、公益財団法人社会貢献支援財団様の「社会貢献者表彰式典」に参加し、「奨励賞」をいただきました。昨年は社会貢献者として表彰していただき、今年は歴代の受賞者の中から更なる発展を続けている団体に特別に贈られる「奨励賞」を受賞することができました。

今回の受賞も日頃よりご支援、ご協力してくださっているみなさまのおかげです。本当にありがとうございました。



そして、当日はさんた君も同行させていただき、たくさんの方の中で、立派に行動し、他の参加者の注目を集めていました。

日特エンジニアリング株式会社様よりマイクロチップをご寄付いただきました!

イベントでお会いしたご縁がきっかけで、日特エンジニアリング様よりマイクロチップをご寄付いただけることになりました。すでに掛かりつけの動物病院を通して、3頭分のご寄付をいただいておりますが、今後も継続して候補犬導入の際にはご寄付いただけることになっています。ありがとうございます。



(登録される15桁の番号は、国コードや動物コード、販売会社コードと個体識別番号によって構成されており、唯一無二のものになります。犬達の安全と安心を考慮する上でも、登録しておくことが推奨されています。)

支援者紹介

今回は、聴導犬の普及イベントをさせていただいた上福岡図書館に伺い、館長の本田様にインタビューをしてみました。

上福岡図書館には聴導犬に関する書籍がたくさんありますが、貸出状況などはいかがですか。

本田さん「聴導犬に関する書籍を借りられる方は小学生のお子さんが多いです。図書館での貸し出しはもちろん、近隣の小中学校への団体貸し出しや移動型図書館等で、夏休みの自由研究や授業の資料として借りられる方が多い印象です。」

夏休みの自由研究といえば、8月の聴導犬普及イベントの際も聴導犬の事を調べているお子さんがいました。イベントの反響はどうでしたか。

本田さん「触れ合い等を通して、お子さんからご年配の方まで多くの方に聴導犬に興味を持っていただけたと思います。職員も普及イベントをととても楽しんでいました。また、初めて聴導犬のことを知る方も多く、情報発信の場でもある図書館は普及イベントを行うのに適していると感じました。」

最後に、今後上福岡図書館を候補犬の訓練先として利用させていただけるとのお話ですが、何か不安や心配事はありますか。

本田さん「候補犬に関する心配はありませんが、図書館利用の方々から理解を得ることは必要です。利用者される方の中には、犬が苦手な方もいると思います。訓練実施の事前告知、訓練実施前の館内アナウンス、入り口に訓練実施中という情報を掲示して、利用者の方々からのご理解、ご協力をいただければと考えております。」

館長の本田様は“障害のある方もない方も楽しめる図書館を、色々な方と一緒に作ってあげれば”と仰っていました。私たちも多くの方と一緒に、より良い社会を作っていくるように頑張ります。館長の本田様、ありがとうございました。

【ふじみ野市立上福岡図書館】

住所 埼玉県ふじみ野市上野台3-3-1
開館時間 9時～20時
休館日 毎月第3月曜日
TEL 049-262-3710





支援のお願い

募金箱設置のお願い

募金箱を設置していただける場所を探しています。お店や会社イベントなどで置いていただける方を募集しています。



キャリアチェンジ犬引き取り & パピーファミリー募集

聴導犬とは違う道を歩むことになった犬たちの新たな家族と、未来の聴導犬のために愛情たっぷり、子犬と一緒に暮らしていただけるご家族を募集しています。初めての方でも訓練士や協会スタッフが丁寧に説明いたします。

・イベントボランティア **募集中!**

協会スタッフと一緒にイベント会場で聴導犬のPR活動のお手伝いをしてくれる方を募集しています。チャリティーグッズ販売やチラシ配布、募金活動など現場と一緒に活動したい方、ぜひぜひお待ちしております。

・事務ボランティア **募集中!**

埼玉県の事務所でスタッフと一緒に楽しく事務の作業をしてくれる方を募集しています。自分のスキルを活かしたい方や空いた時間にちょっとお手伝いしたい方など、どんな方でも構いません。

書損じ葉書、使用済み切手を集めています!

年賀状シーズンで、お家にいらなくなった書損じ葉書や使用済み切手はありませんか。協会宛に送ってくださると換金をし、通信費や犬の訓練費として使わせていただいております。ぜひご協力お願いいたします。

ご興味のある方は、
事務所までご連絡お待ちしております。

日本聴導犬推進協会は、たくさんの方のご協力の上に成り立っております。上記以外でも、「聴導犬のために協力したい!」という方はぜひご連絡ください。

HPでもご紹介していますので、こちらもぜひご覧ください。たくさんの方のご協力をお待ちしております。



編集後記

みなさま、新年あけましておめでとうございます！長く協会に関わって下さる方、新しく協会に関わって下さった方、2017年も多くの方に支えられてきた1年でした。毎年のことながら、この時期は改めてみなさまに感謝の気持ちを膨らませています。いつも本当にありがとうございます。2018年も変わらずに応援をよろしくお願い致します。

そして、そんなみなさまに良いご報告ができてホッとしています。そうです、聴導犬アーミ誕生のご報告です。遠方の大阪ということもあり、訓練中や試験直前は本当にバタバタでした。苦労も大きかった分、合格と聞いた時の協会は喜びムードで大盛り上がりでした。長い時間は掛かりましたが、ぜひ一緒にこの喜びを共有していただけたら嬉しいです！

喜びの反面、お詫びが2点ございます。1つはVol.10の表紙でガーナちゃんを紹介させていただきましたが、ページ下の写真がなんとハレルちゃんの写真になっていました。申し訳ございません。もう1点は今年度中に認定試験を予定しておりましたさんた君ですが、希望者さんとの日程調整の上、試験を来年度にずらすことにしました。ご期待くださっているみなさまには申し訳ございませんが、訓練は着々と進んでおりますので、引き続き応援をお願いいたします。

次回の発行は4月を予定していますが、そこで大きな発表を行う予定です。協会にとっては大きな変化となる動きを現在進行中ですので、ぜひご期待ください！

🐾 秋葉 🐾



現在の聴導犬の

実働頭数

72頭

(平成29年11月1日現在)



一般社団法人

日本聴導犬推進協会

The Japanese Association for the Promotion of Hearing Dogs

公式HP
遊びに
きてね！



〒356-0051 埼玉県ふじみ野市亀久保2201-5

☎ 049-262-2333 FAX 049-262-2543

<http://www.hearingdogjp.org> ✉ info@hearingdogjp.org

twitterや
facebook
やってます！

